

▶受領書を読み上げるシェイクハーツのメンバー



ペットボトルのキャップを集めて、世界の子どもたちにワクチンを贈る「エコキャップ活動」を通じて、ハンディキャップを持つ子どもと地域の交流を図っている「シェイクハーツ」が、大網小学校の児童と交流しました。

9月7日、大網小学校を訪れたシェイクハーツの親子9人を、児童会の子どもたちが歓迎。それぞれ自己紹介をした後、児童から学校に集まつたキャップを引き渡しました。

大袋いっぱいに詰まつたずしりと重いキャップの重さを、子どもたちは協力して、はかりで計量。今回、手渡されたキャップの重さは約19キロでした。

シェイクハーツから「9人分のワクチンになる」と説明を受けると、児童からは「すごい」という声が。

最後に受領書が児童に手渡され、シェイクハーツの平野由美子代表が「これからもこの活動を通して、皆さんと友達になりたい」と呼び掛けると、児童代表は「キャップを捨てずに集めて、協力していきたい」と今後の協力を約束しました。



「山武郡市小学校体操競技大会」が、7月22日に九十九里小学校を会場に行われ、瑞穂小学校が三連覇を果たしました。

この大会は、山武郡市内の各小学校の体操部の子どもたちが、マット・鉄棒・跳び箱の3種目で、得点を競い合うもの。各学校とも、日ごろの練習の成果を発揮し、見応えのある演技が数多くありました。

その中で、瑞穂小学校の体操部は、男子総合優勝・女子総合優勝、男女総合優勝を果たし、一昨年、昨年に続いて、3年連続で男女総合優勝という快挙を成し遂げました。

キヤッピ集めで友情はぐくむ

シェイクハーツの交流活動

まちのニュース

町内の話題をお届けします

昨年の雪辱を果たして優勝!

第62回山武郡市民体育大会



6市町対抗で18競技を競い合った、「スポーツの祭典『山武郡市民体育大会』」が、山武市を主会場として、8月21日に開催されました。

昨年は惜しくも総合3連覇を逃し、準優勝に終わりましたが、今年は見事雪辱を果たしました。

し、優勝を勝ち取りました。
各種目別では、陸上競技女子が8連覇、バドミントン男子が5連覇を達成するなど計9種目で優勝しました。

△総合成績

優勝=大網白里町
準優勝=山武市

第3位=横芝光町

△本町の種目別成績

▼優勝=陸上競技男子、陸上競技女子(8連覇)

※陸上競技男子(5連覇)、バドミントン女子(2連覇)、相撲(2連覇)、サッカー

男子、卓球女子、バドミントン男子、バスケットボール女子

男子、バレー、卓球男子、柔道、ソフトボール女子、野球、柔道、ソフトボール女子、クレー射撃、テニス

▼第3位=ゲートボール、ゲラウンドゴルフ

子、バレーボール男子、野球、柔道、ソフトボール女子、野球、柔道、ソフトボール女子、クレー射撃、テニス

▼準優勝=バレー、ボーリング男子、柔道、ソフトボール女子、クレー射撃、テニス

ラウンドゴルフ



▲夏休み中に本番に向けて練習する子どもたち

速いスピードで回される縄を8の字を描くように、12人が列を作つくり抜け、1分間で跳べた回数を競うというもの。季美の森小学校では、子どもたちの体力向上を図るために「遊・友・スポーツランニング」に取り組んでおり、種目別の長縄8の字連續跳びで連續して1位をとっていることが評価され、今回ギネスに挑戦できる6チャンスに選ばれました。

本番では息が合つた動きで、2回目の挑戦で177回を超えることができました。「最後までノーミスでいくかと思ったけど疲れてしましました。でも、悔いはないです」と、全力を出し切った様子でした。

6年1組が「24時間テレビ」の企画で、長縄8の字跳びのギネス記録へ挑戦しました。

目指せ!世界新記録

季美の森小学校 長縄8の字跳び

8月21日、季美の森小学校6年1組が「24時間テレビ」の企画で、長縄8の字跳びのギネス記録へ挑戦しました。

▲夏休み中に本番に向けて練習する子どもたち

速いスピードで回される縄を8の字を描くように、12人が列を作つくり抜け、1分間で跳べた回数を競うとい

夏の大会で力を発揮

関東中学校卓球大会に出場



▲千葉侑哉さん(左)と吉田舞さん(右)

大網中学校卓球部の千葉侑哉さんと吉田舞さんが、千葉県中学校総合体育大会で、それぞれシングルスで9位に入賞し、関東中学校卓球大会に出場しました。